

中部経済産業記者会、瀬戸市記者会  
豊田市政記者クラブ、豊田市政記者東クラブ同時



平成 31 年 2 月 18 日 (月)

愛知県産業労働部

・あいち産業科学技術総合センター  
企画連携部企画室

担当 吉富、牧

ダイヤル 0561-76-8306

・産業科学技術課科学技術グループ

担当 中田、水谷

内線 3409、3384

ダイヤル 052-954-6351

公益財団法人科学技術交流財団

・知の拠点重点研究プロジェクト統括部

担当 伊藤、梅原

ダイヤル 0561-76-8357

## 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)」最終成果発表会の参加者を募集します ～ 3年間の集大成として3プロジェクトの研究成果を一堂に揃えて開催 ～

愛知県では、大学等の研究シーズを活用して県内主要産業が有する課題を解決し、新技術の開発・実用化や新産業の創出を目指す産学行政連携の研究開発プロジェクト「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)<sup>※1</sup>」を、以下の3テーマで平成28年度から実施しており、本年度が最終年度となりました。

- ・次世代ロボット社会形成技術開発プロジェクト (プロジェクトR) <sup>※2</sup>
- ・近未来水素エネルギー社会形成技術開発プロジェクト (プロジェクトE) <sup>※3</sup>
- ・モノづくりを支える先進材料・加工技術開発プロジェクト (プロジェクトM) <sup>※4</sup>

この度、この3年間の研究開発の集大成として、3つのプロジェクトの研究成果を一堂に揃え、広く県民の方や産業界の方に知っていただく『「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)」最終成果発表会』を開催します。

多くの皆様の御参加をお待ちしています。

1 行事名 「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)」最終成果発表会

2 日時 平成31年3月18日(月)午後1時30分から午後5時45分まで  
(受付開始:午後12時30分)

3 場所 あいち産業科学技術総合センター 1階 講習会室

電話:0561-76-8306

(豊田市八草町秋合1267-1 東部丘陵線リニモ「陶磁資料館南駅」下車すぐ)

\*会場には、公共交通機関を利用してお越しください。

#### 4 内 容

時間	内容	講演者
13時30分から 13時45分まで	主催者挨拶	愛知県知事 <sup>おおむら ひであき</sup> 大村 秀章  公益財団法人科学技術交流財団 理事長 <sup>はまぐち みちなり</sup> 濱口 道成
	来賓挨拶	国立大学法人名古屋大学 総長 <sup>まつお せいいち</sup> 松尾 清一  株式会社フジミインコーポレーテッド 代表取締役社長 <sup>せき けいし</sup> 関 敬史
13時45分から 13時55分まで	「知の拠点あいち重点 研究プロジェクトⅡ期」 概要説明	公益財団法人科学技術交流財団 重点研究プロジェクト研究統括 <sup>はきたに まきのぶ</sup> 架谷 昌信 (愛知工業大学 特任教授)
13時55分から 14時50分まで	プロジェクトR 研究成果発表	各研究テーマの研究リーダーや事業化リーダー等 <計9テーマ>
14時50分から 15時40分まで	プロジェクトE 研究成果発表	各研究テーマの研究リーダーや事業化リーダー等 <計8テーマ>
15時40分から 15時50分まで	休憩	
15時50分から 16時45分まで	プロジェクトM 研究成果発表	各研究テーマの研究リーダーや事業化リーダー等 <計9テーマ>
16時45分から 16時50分まで	委員長挨拶	「知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)」 研究総合評価委員会 委員長 <sup>こてら ひでとし</sup> 小寺 秀俊 (国立研究開発法人理化学研究所 理事)
16時50分から 17時45分まで	研究成果紹介	
17時45分から 18時45分まで	交流会	

\*詳細は別添リーフレット(兼参加申込書)を御覧ください。

5 参加費 無料(交流会に参加される方は、当日受付にて2,000円を頂戴します。)

6 定員 200名(申込先着順)

7 共催 愛知県、公益財団法人科学技術交流財団

## 8 申込方法

事前申込みが必要です。次のいずれかの方法により、お申し込みください。

- (1) 公益財団法人科学技術交流財団の Web ページから申し込み。

<http://www.astf-kha.jp/project/>

- (2) 以下のあいち産業科学技術総合センターWeb ページから申込書をダウンロードし、必要事項（企業(団体)名、部署・役職、氏名、電話番号、FAX又はメールアドレス、交流会参加の有無）を記入し、FAX又はメールで申込先に送付。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/juten2-final.html>

### 【申込先】

公益財団法人科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部管理課

FAX : 0561-21-1653 メール : [juten@astf.or.jp](mailto:juten@astf.or.jp)

## 9 申込締切

平成31年3月8日（金）（ただし、定員に達し次第締め切ります。）

\*参加受付証は発行しませんので、お申込みの上、直接会場にお越してください。

なお、定員超過により御参加いただけない場合のみ御連絡します。

## 10 問合せ先

公益財団法人科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部管理課

電話 : 0561-76-8356・8357

## <用語説明>

### ※1 知の拠点あいち重点研究プロジェクト

高付加価値のモノづくりを支援する研究開発拠点「知の拠点あいち」を中核に実施している産学行政の共同研究開発プロジェクト。平成23年度から27年度まで「重点研究プロジェクト(I期)」を実施し、平成28年度からは「重点研究プロジェクト(II期)」を実施。

#### 「重点研究プロジェクト(II期)」の概要

実施期間	平成28年度から平成30年度まで
参画機関	17大学11公的研究機関等99企業(うち中小企業73社) (平成31年2月時点)
プロジェクト名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代ロボット社会形成技術開発プロジェクト</li> <li>・近未来水素エネルギー社会形成技術開発プロジェクト</li> <li>・モノづくりを支える先進材料・加工技術開発プロジェクト</li> </ul>

### ※2 次世代ロボット社会形成技術開発プロジェクト(プロジェクトR)

研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>①高齢者が安心快適に生活できるロボティクススマートホーム</li> <li>②介護医療コンシェルジュロボットの研究開発</li> <li>③航空エンジン製造自動化システムに関する研究開発</li> <li>④施設園芸作物の収穫作業支援ロボットの研究開発</li> <li>⑤鳥獣害・災害対応ドローンに関する研究開発</li> <li>⑥愛知次世代ロボットの産業化・市場創出を推進する要素技術開発</li> <li>⑦ロボット実用化のためのリスクアセスメント支援システム構築</li> <li>⑧眼球運動を指標としたドライバ状態検知技術の実用化</li> <li>⑨交通事故低減のための安心安全管理技術の開発</li> </ul>
参画機関	10大学8公的研究機関等38企業(うち中小企業24社) (平成31年2月時点)
大学	名古屋大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、愛知県立大学、中部大学、藤田医科大学、神奈川工科大学、愛知工科大学、大同大学、福島県立医科大学
公的研究機関等	あいち産業科学技術総合センター、愛知県農業総合試験場、(国研)国立長寿医療研究センター、名古屋市消防局、豊橋市役所、社会福祉法人天竜厚生会、医療法人さわらび会福祉村病院、(公財)科学技術交流財団
企業 (五十音順)	アイサンテクノロジー(株)、AZAPA(株)、イーブイ愛知(株)、(株)エコシステムズ、(株)エスクリエイト、(株)NTTドコモ、(株)キクテック、(株)ケーイーアール、(株)コネクティボ、(株)近藤製作所、新東工業(株)、シンフォニアテクノロジー(株)、新明工業(株)、スマッツ(株)、(株)デンソーウェーブ、東海光学(株)、(株)東海理化電機製作所、(株)東郷製作所、トヨタ自動車(株)、トヨタホーム(株)、(株)ナックイメージテクノロジー、(株)バイナス、パラマウントベッド(株)、(株)FUJI、(株)ファインテクノ、ブラザー工業(株)、プロドローン(株)、(株)マクシスエンジニアリング、(株)マックスシステムズ、(株)松本義肢製作所、(株)三重ロボット外装技術研究所、三菱重工航空エンジン(株)、三菱電機(株)、(株)明和、メカトロ・アソシエーツ(株)、(株)モリトー、(株)安川電機、(株)LIXIL

### ※3 近未来水素エネルギー社会形成技術開発プロジェクト（プロジェクトE）

研究テーマ	①燃料電池フォークリフト用充填装置と水素製造触媒装置の開発 ②高耐久性水素製造用改質触媒の開発 ③メタン直接分解水素製造システムの開発 ④アルミ陽極酸化処理過程で発生する副生水素の活用システム構築 ⑤水素社会形成に向けた、小型・高効率燃料電池部材技術の開発 ⑥水素炎を用いる加熱炉の開発 ⑦省電力・高耐久ディスプレイの実現に向けたマイクロLED実装研究 ⑧深紫外280nm(UV-C)LEDの開発・製品化
参画機関	7大学4公的研究機関20企業(うち中小企業18社) (平成31年2月時点)
大学	名古屋大学、豊橋技術科学大学、中部大学、名城大学、中京大学、東海学園大学、岐阜大学
公的研究機関等	あいち産業科学技術総合センター、(国研)物質・材料研究機構、名古屋市工業研究所、豊田工業高等専門学校
企業 (五十音順)	(有)アルファシステム、(株)アルマックス、伊藤忠セラテック(株)、伊藤レーシングサービス(株)、(株)伊原工業、(株)オーイーエス、加藤精工(株)、KM テクニカ(株)、(株)サーテックカリヤ、(株)チヨダセキュリティーサービス、東洋樹脂(株)、豊田合成(株)、(株)ネクロス、(株)ビートソニック、(株)広島、(同)横井鉄工所、三浦電気(株)、明治電機工業(株)、(株)名城ナノカーボン、山本匣鉢製造(株)

### ※4 モノづくりを支える先進材料・加工技術開発プロジェクト（プロジェクトM）

研究テーマ	①焼かずに作るセラミックスのシンクロトロンによる解析と産業応用 ②窯業競争力向上のためのセラミックス焼成収縮・変形の解明 ③シンクロトロン光の清酒製造プロセスへの活用 ④シンクロトロン次世代ナノ・マイクロ加工技術の開発 ⑤デバイス実装用高熱伝導部材およびデバイス材料研削砥石の開発 ⑥航空機製造工程の革新によるコスト低減と機体の軽量化・高性能化 ⑦自動車軽量化のための熱可塑性炭素繊維強化樹脂の加工技術開発 ⑧セルローズナノファイバーを活用した高機能複合材料開発と実用化 ⑨革新的金型製造技術の開発とその産業応用
参画機関	9大学2公的研究機関42企業(うち中小企業31社) (平成31年2月時点)
大学	名古屋大学、名古屋工業大学、愛知県立大学、中部大学、大同大学、岐阜大学、広島大学、金沢大学、東京大学
公的研究機関等	あいち産業科学技術総合センター、(公財)科学技術交流財団
企業 (五十音順)	アイコクアルファ(株)、旭ゴム化工(株)、旭精機工業(株)、(株)アドヴィックス、(株)イケックス工業、(株)磯村製作所、(株)INUI、オークマ(株)、川西塗装(株)、(株)神戸製鋼所、北川工業(株)、金虎酒造(株)、クロダイト工業(株)、玄々化学工業(株)、光生アルミニウム工業(株)、(株)三幸、(株)三琇エンジニアリングサービス、(株)三琇ファインツール、(株)三琇プレジジョン、新東工業(株)、(株)鈴木化学工業所、住友重機械工業(株)、高砂電気工業(株)、中京油脂(株)、中部エンジニアリング(株)、東亜合成(株)、東南精機(株)、中埜酒造(株)、(株)名古屋多田精機、(株)ニートレックス、日本特殊陶業(株)、富士シリシア化学(株)、(株)フジインコーポレーテッド、丸糸薬(資)、(資)マルワイ矢野製陶所、三菱重工業(株)、(株)名機製作所、(株)メックインターナショナル、矢作産業(株)、ヤマキ電器(株)、(株)U-MaP、(株)ルナクラブ